

# 第12章 児童福祉

## 1 保育所等の施設数・定員・在所要者の推移 (表1、図1)

平成30年の保育所等の施設数は447施設、定員は45,679人であり、いずれも前年より増加している。また、在所要者数も43,241人と増加傾向にある。

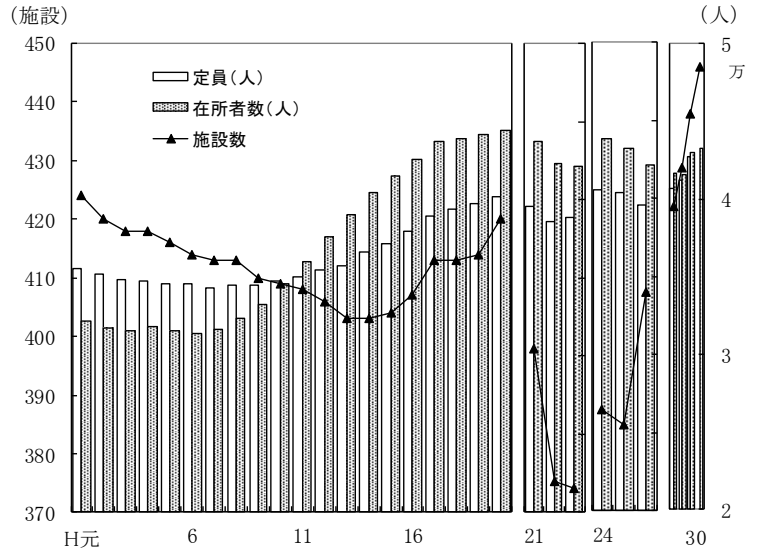
表1 保育所等の施設数・定員・在所要者の推移

年次	施設数	各年10月1日現在	
		定員(人)	在所要者数(人)
平成30	447	45,744	43,241
29	441	42,760	42,981
28	434	41,202	41,603
27	429	40,690	41,683
22	394	38,555	42,274
17	413	38,984	43,699
12	406	35,520	37,633
7	413	34,370	31,721
2	420	35,253	31,748

【出典】社会福祉施設等調査

(注) 平成27年からは保育所等として、幼保連携型認定こども園、保育所(保育所型認定こども園を含む)及び小規模保育事業所の数を計上している。

図1 保育所等の施設数・定員・在所要者の推移



【出典】社会福祉施設等調査

## 2 児童相談所における一時保護児童の年齢別受付件数の推移 (表2、図2)

児童相談所における一時保護児童の受付件数は、平成30年度は524件であり、年次によって大きく変動しているが、増加傾向となっている。

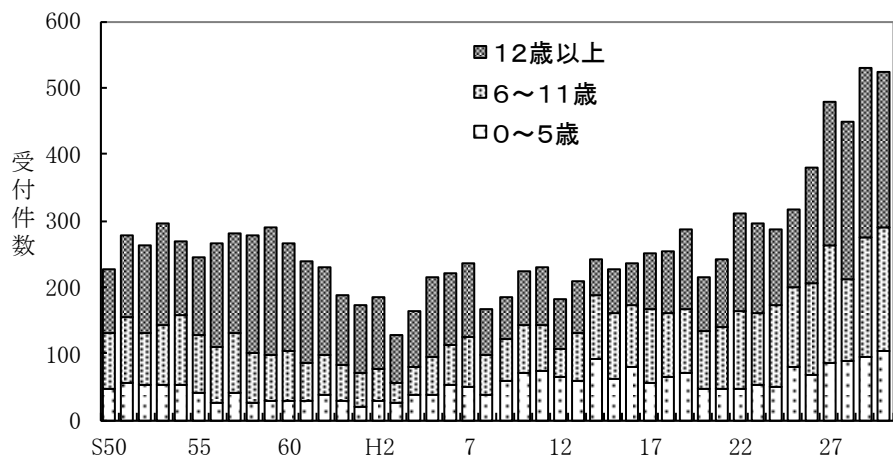
平成30年度の年齢別受付件数及び構成割合は、0～5歳児が105件(20.0%)、6～11歳児が185件(35.3%)、12歳児以上が234件(44.7%)となっている。

表2 一時保護児童  
受付件数の推移

年次	件数
平成30	524
29	529
28	449
27	480
22	312
17	250
12	182
7	235
2	186
昭和60	267
55	246
50	226

【出典】福祉行政報告例

図2 一時保護児童の年齢別受付件数の推移



【出典】福祉行政報告例